

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点)

第 13 週

2019年3月25日

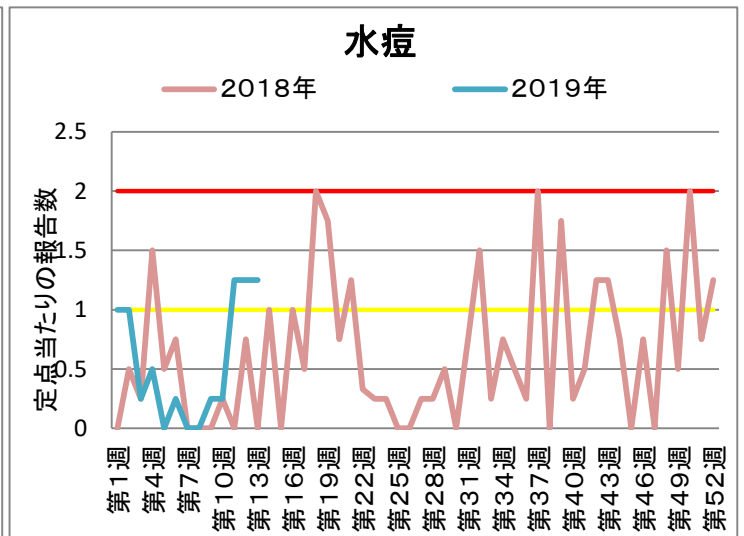
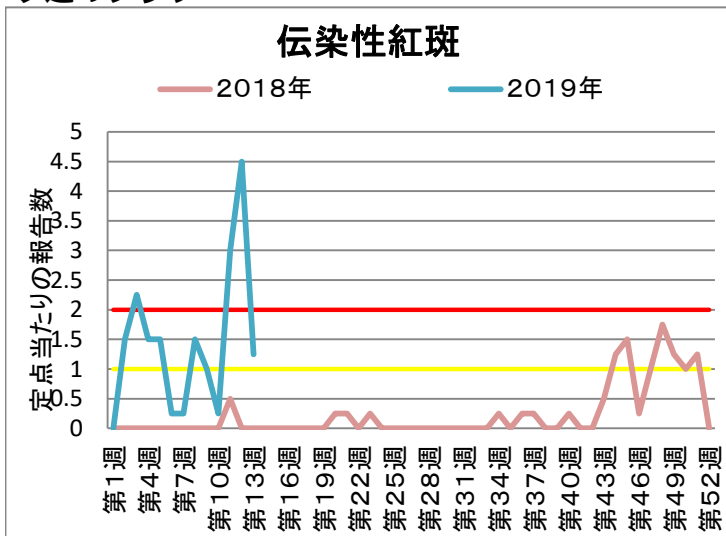
～

2019年3月31日

今週のコメント

- 伝染性紅斑の報告は前週より減少しましたが、まだ高めに推移しています(定点あたり1.25)。予防のために外出後の手洗いとうがいをお願いします。
- 水痘の報告が多い状況が続いています(定点あたり1.25)。感染力が非常に高く、抗体のない人への感染防止には、事前のワクチン接種が必須です。
- 通常報告に挙げていない疾患ですが、百日咳の届け出が乙訓地域で3件続きました。いずれも小学校低学年でした。国立感染症研究所からの報告によると、今年11週目までの累計で、京都府・市より64件、全国より3,338件の報告があり、昨年同時期の京都府・市6件、全国626件よりも、かなり多くなっています。百日咳は小児に多い疾患ですが、最近では大人が罹患する例も多くあります。風邪症状で咳が長引く際は、早めに医療機関を受診しましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	2.14	伝染性紅斑	1.25
RSウイルス感染症	1.50	突発性発しん	1.00
咽頭結膜熱	-	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	7.75	急性出血性結膜炎	-
水痘	1.25	流行性角結膜炎	-
手足口病	0.50		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

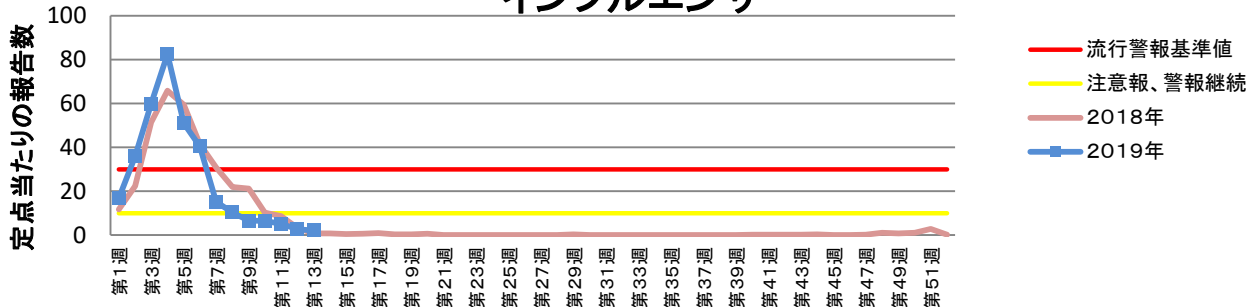
- * 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
- 小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
- 眼科定点 : 1箇所

参考資料等

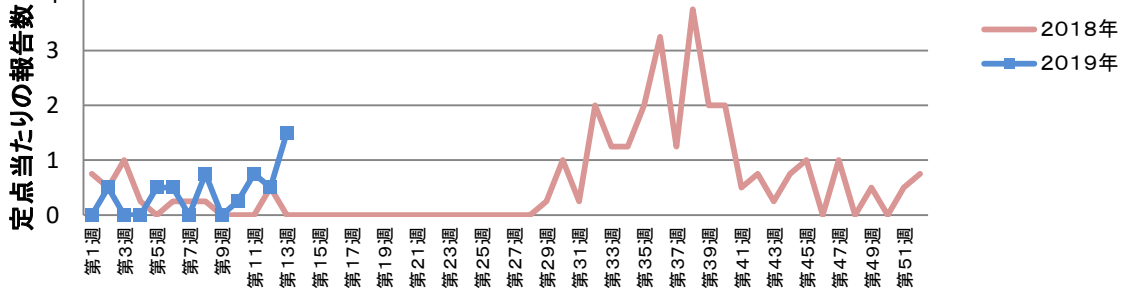
報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

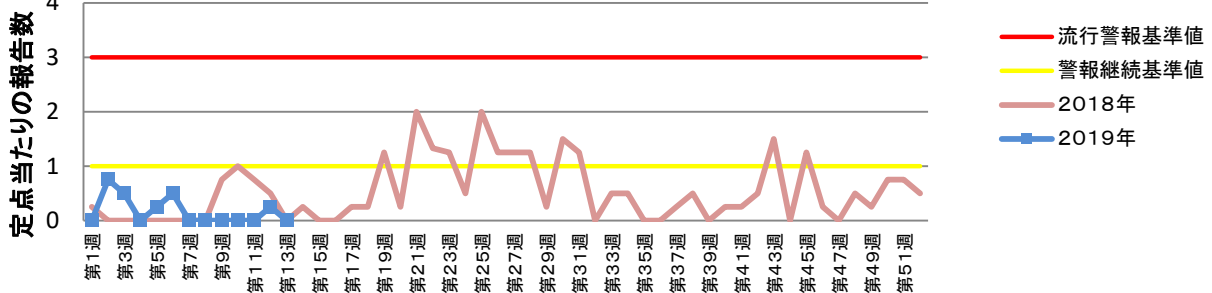
インフルエンザ



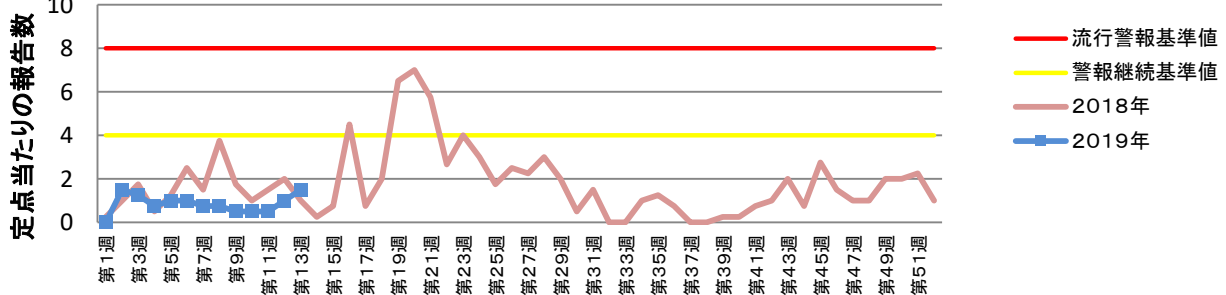
RSウイルス感染症



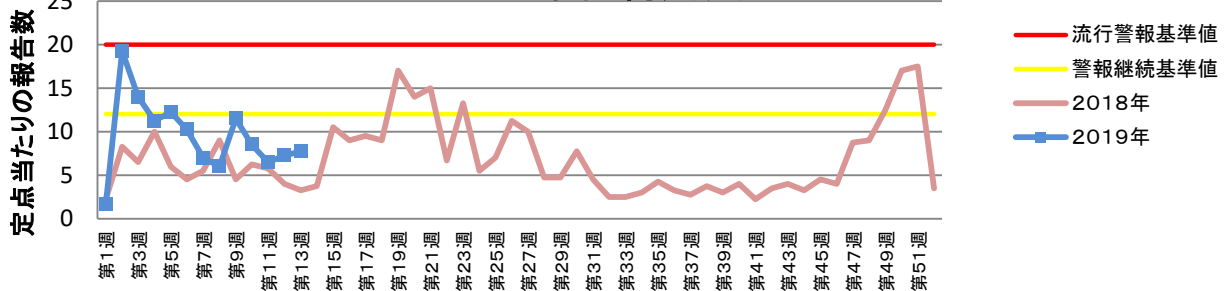
咽頭結膜熱



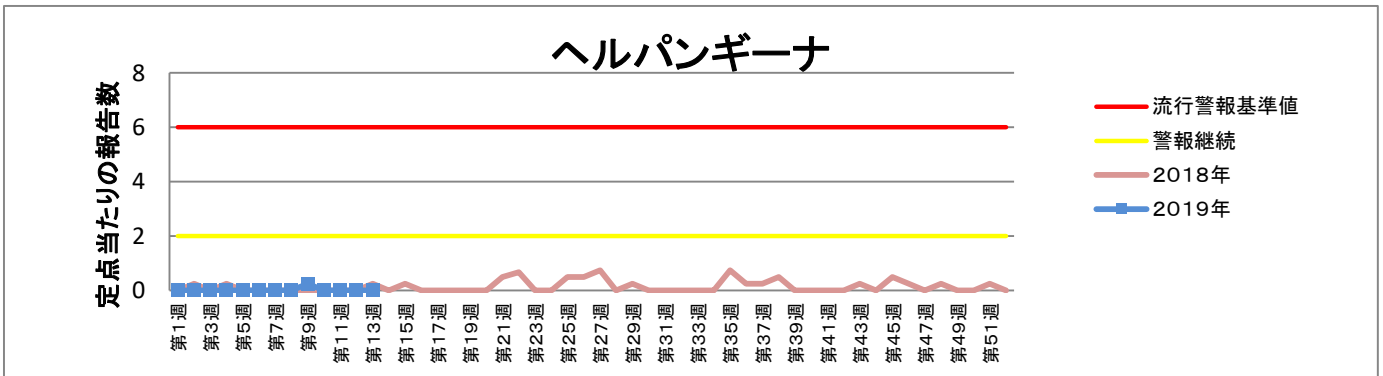
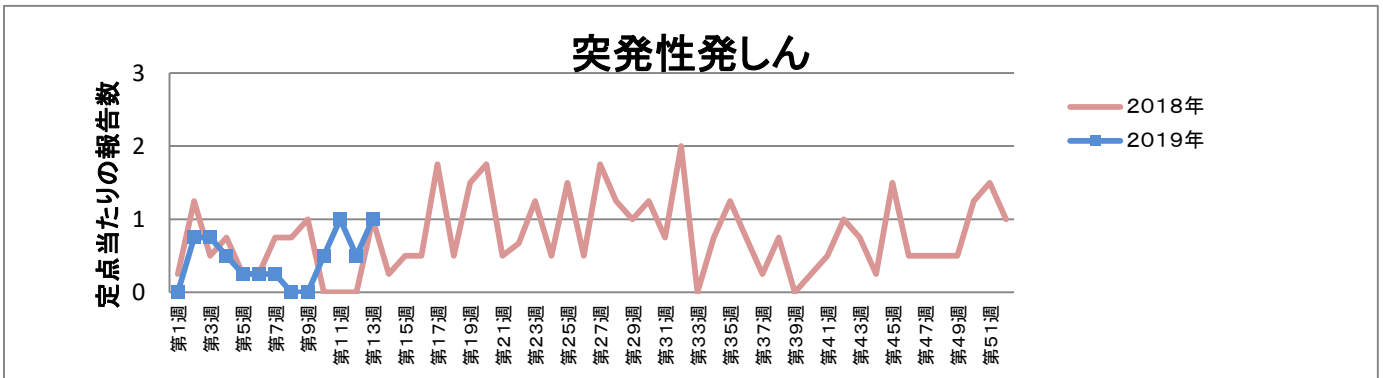
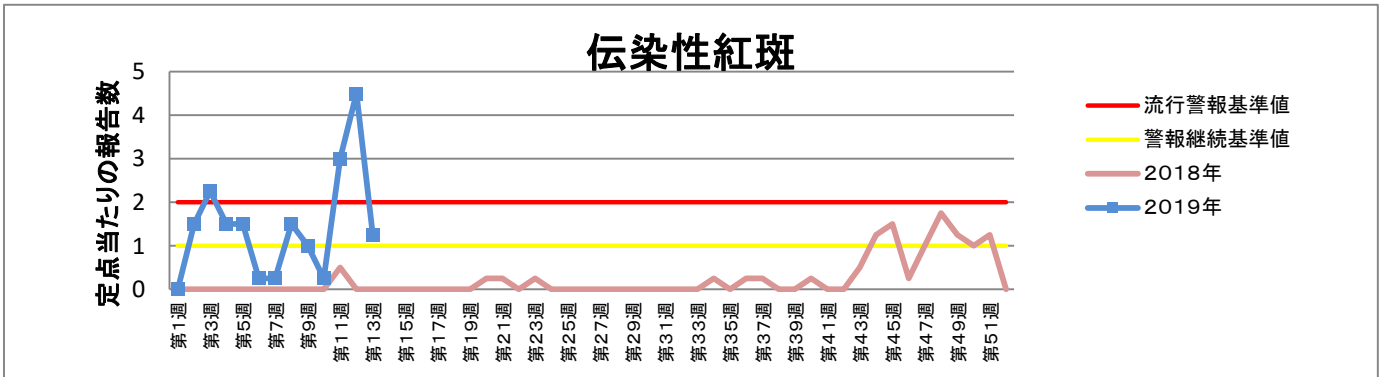
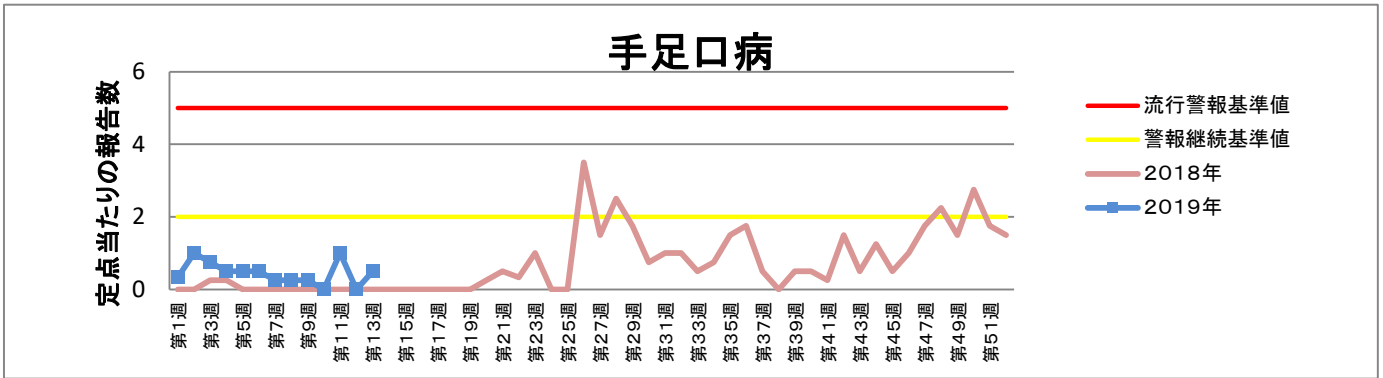
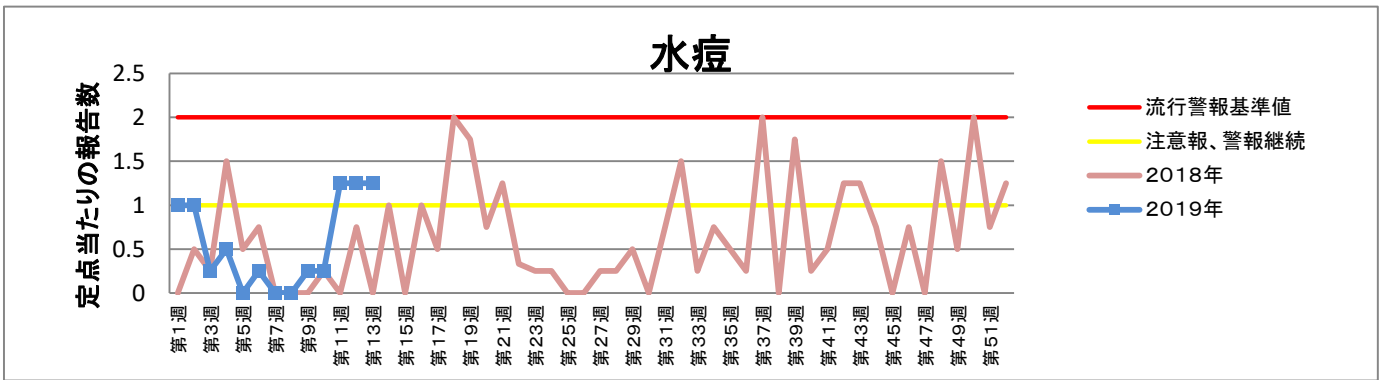
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

